

サイエンスアゴラ 2018 に出展！

応用化学科の学生プロジェクト「サイエンスアラカルトエコール」は化学体験イベントの主体的企画運営をメインに多彩な活動を繰り広げていますが、大きな目標の一つは“サイエンスアゴラ”（主催：JST 科学技術振興機構）への企画提供・出展です。今年は、こども向け化学体験「触ってぷよぷよ！つまめるアクアボール」というテーマでエントリーしたところ、厳正な審査をパスして**5年連続！**でJSTから出展採択を受けました。

「科学とくらし ともに語り 紡ぐ未来」をビジョンに掲げるサイエンスアゴラ 2018は、11月9日～11日（金～日）の3日間、東京・お台場地域にあるテレコムセンタービルなどの会場で開催されましたが、サイエンスアラカルトエコールは土日2日間の出展となりました。

アクアボールの中身は水ですが、そのまわりはプヨプヨした触感の膜で、指でつまめます。この膜は、昆布の主成分である「アルギン酸ナトリウム」と卵の殻の成分である「乳酸カルシウム」から簡単に作れます。今回は、アクアボールを作って楽しんでもらうだけでなく、どのような仕組みでできるのか、どんなところで応用できるか、について参加者の皆さんと一緒に考えてみることにしました。オープンすると、興味津々の小学生が続々とブースに押し寄せて、たちまち大賑わい！

今回は、「さくらサイエンス・プログラム」で応用化学科に研修に来ていたインドネシアからの学生6名も参加して、英語も飛び交う中、ちびっ子と一緒に大変盛り上がりました。まさにここで、サイエンスアゴラのコネクト「越境する」が実現しました！このプロジェクトは、**学生それぞれの個性を発揮しながら、学年の枠を超え、自らが考え協力し合うことで成し遂げられたものです。**この経験を次年度のメンバーに引き継いで、次年度も新しいテーマでサイエンスアゴラ出展に挑戦しましょう！



出展準備中@サイエンスアゴラ 2018



並んで順番待ってね…



国際色豊かな遠征メンバーでパチリ！



会場のテレコムセンター@お台場

サイエンスアゴラ・ホームページ → <http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>